

せんだいメディアテーク

sendai mediatheque

建築メモ

開館：2001年
設計者：伊東豊雄
主な特徴：チューブ、プレート、ダブルスキン構造

モニカ・カッサブ(アメリカ)

定禅寺通を歩くと、通りに立ち並ぶケヤキを生き生きと映し出すせんだいメディアテークの現代的なガラスの建物が見えてきます。せんだいメディアテークでは展示会場以外にもたくさんのオープンスペースがあるのでいつでも立ち寄ってつろぐことができます。世界的に有名な建築家である伊東豊雄氏が設計した建物のフロア、壁そしてその他の細部はそれだけでも非常に興味深いものです。



まさに重層的な体験...

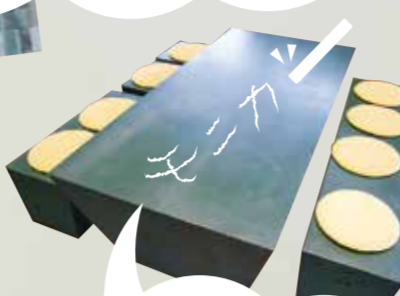
特徴の1つが建物を変えエレベータを内包するガラスの「チューブ」です。5番チューブ内のらせん階段で上階から下階まで降りてみることを特にお勧めします。ガラスから各階の様子を確認しながら降りていくのがおすすめです。

デザイナーズチェア

各階にはユニークなデザインの様々な椅子があります。休憩したいときにはお気に入りの椅子を探してみてください!



ガラスの壁越しには定禅寺通の美しいケヤキ並木を一望できます。各階で様々な角度から季節の移り変わりとともに変化する景色を楽しんでください。



「考えるテーブル」ではテーブル、椅子そして壁が黒板でできていて、どこにでもチョークで書き込むことができます! ディスカッションを行うには最適な環境です!

*利用には予約が必要です。



ショップに立ち寄れば、いつでもアート関連のお土産が購入できます。東北の伝統工芸品から現代的で洗練されたグッズまで、一堂に取り揃えられています。ショップの隣にあるカフェのアイスココアやベルギービールもお勧めです!

*KANEIRI Museum Shop 6, クラブスクールカフェ



雑貨屋「MerryMerry Christmasland」

せんだいメディアテーク

喫茶ホール「2F」

家庭料理「井上」(3F)

中国料理「東龍門」(東京エレクトロンホール宮城2F)

定禅寺通

西公園

定禅寺通

「杜の都」仙台を象徴する定禅寺通は全長700メートルのケヤキの並木道です。



仙台市歴史民俗資料館

Sendai City Museum of History and Folklore

建築メモ

1874年竣工で、1945年まで70年間兵舎として利用されました。第二次世界大戦後には米軍が駐留しました。

アリーセ・ドンネレ(ラトビア)

仙台市歴史民俗資料館は仙台駅東側にある榴岡公園の中にあります。公園を歩くと見えてくる19世紀に建てられた美しい漆喰壁の建物がそのミュージアムです。ここでは何世代も前の日常生活で使われた古い道具を展示しており、教科書では学べない当時の人々の暮らしを体験することができます。昔のおもちゃで遊べる部屋は子供たちと訪れるのに最適です。



とてもアナログ!

民俗資料館は140年前に建てられた旧兵舎です。昔の兵士の生活を再現した部屋もあります。



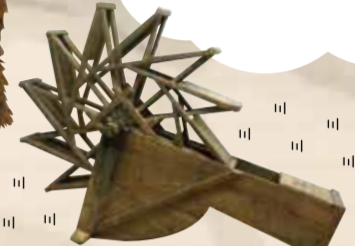
まだ電気が普及していなかった50年以上前の道具は興味深いものです! 手廻し洗濯機や木炭を入れて使うアイロンの実物を手に取って、50年以上前の生活に思いを馳せてみてください。



無数の古い写真

このミュージアムに来る途中に通った道路を馬車が通っている様子などの写真を見ることが出来ます。あなたの知っている場所を探してみてください!

日本においても、その時代の生活様式や文化によって道具は多種多様です。自分の国では見たことのないものがたくさんありました。



日本の学校給食はとても健康的で美味しそう。子供のころに食べていたものを思い出してお腹が減ったら、近くのレストランで昼食を食べてみましょう!



Museums Tailored to You

自分らしい楽しみ方のできる多面的で自由なミュージアム体験

この号では、さまざまなスタイルで自由に楽しむことのできるミュージアムをご紹介します。それぞれのミュージアムの特徴的な建築や空間、そしてコレクションによって、あなたの興味・関心に合ったミュージアム体験ができるでしょう。

宮城県美術館

The Miyagi Museum of Art

建物メモ

開館：1981年
設計者：前川國男
主な特徴：回遊式の中庭と庭園

デイヴィッド・ドノヴァン(イギリス)

宮城県美術館は仙台のランドマークの1つである広瀬川の近くにあるタイル仕上げの建物です。様々な美術品があり、その多くは宮城県に誇りがあります。庭園も必見で、多くの彫刻と美しい景観を楽しむことができます。美術館内には素敵なレストランもあり、リラックスした楽しい1日を過ごせます。



素晴らしい芸術に満ちた散歩...

アリスの庭には子供や動物をテーマとした魅力的な彫刻がたくさんあります。この愛らしい猫は来館者に特に人気です。晴れた日に庭園を散歩するととてもリラックスした良い気分になります。



美術館のコレクションには仙台近郊の景勝地である松島の油絵が含まれます。油絵という形で日本の景色を見るのは新鮮な経験でした!

コレクション

日本語、洋画、版画、彫刻そして工芸品を中心に、カンディンスキやケラーのような世界的に有名な芸術家の作品を収蔵しています。



県民ギャラリーは地元の芸術家の作品を鑑賞できるほか、その作者たちに会うこともできます!



美味しいフルーツタルトや地元の材料を使った料理などをレストランカフェで楽しむことができます。調度品の選定と配置には細心の注意が払われており、スタイリッシュでくつろいだ雰囲気を作り出しています。

*カフェモーツァルト・フィガロ



Other Voices

今回は3人のお話しかご紹介できませんでしたが、仙台在住の外国人はミュージアムを楽しんでおり、他にもたくさんの方の声が寄せられています。そのうちのいくつかをご紹介します。



イソンビ (韓国)

宮城県美術館

特別展示以外にも佐藤忠良記念館や県民ギャラリーなど見どころがたくさんあることに驚きました。壮大な庭園や建築物を見ることができて最高でした。

仙台市歴史民俗資料館

このミュージアムの素晴らしい点は、明治時代の建物を丸ごと保存して民俗資料館として使用している点です。特別展示では日本の季節の習慣や道具に関する資料を見て日本について学ぶことが出来ました。



ウジェハウェンジュ (アメリカ)

仙台市歴史民俗資料館

やさしい日本語で戦争体験を語る絵本の読み聞かせや紙芝居を聞いて、感動しました。



ウラク (中国)

Information

仙台市博物館 臨時休館のお知らせ
平成26年12月1日(月)～平成27年3月27日(金)

仙台市博物館では、館内改修工事および国連防災世界会議開催にともない、平成26年12月1日(月)から平成27年3月27日(金)まで、休館しています。(展示室だけでなく、レストラン、ミュージアムショップや1階情報資料センターを含む全館が休館となります。)

ご不便をおかけしますが、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

URL <http://www.city.sendai.jp/kyouiku/museum/> (日本語のみ)



仙台・宮城ミュージアムアライアンス(SMMA)とは
仙台・宮城地域のさまざまな博物館が共通の知的資源として協働することで、地域にとってより有益な機能を獲得していくための共同事業体です。各館の学芸員や専門職員が持つ知識やノウハウを集積し、分野を横断した連携イベント、学校教育への協力や地域で活動する人材の育成支援、観光資源の開発など、単館では実現困難な新たな価値の創出を行い、地域のニーズに合った新時代のミュージアムとなることを目指します。

お問い合わせ：仙台・宮城ミュージアムアライアンス事務局

〒980-0821 仙台市青葉区春町2-1(せんだいメディアテーク内)
土日祝は休み
Tel: 022-713-4483
Fax: 022-713-4482
(日本語のみ対応可)
URL: <http://www.smma.jp>

